

手動バックアップリストアガイド

Version 1.0

目次

はじめに-----	3
バックアップ・リストアについて-----	3
注意事項-----	4
学生データの引き継ぎ-----	4
コースの一部のコンテンツのみリストアする場合-----	4
1.バックアップ-----	4
1-1.バックアップファイルを作成する-----	4
2. リストア-----	9
2-1. リストア-----	9
2.日付の変更-----	15
2-1.日付の変更をおこなう-----	15

改訂履歴

—	改訂日	改訂内容
第1版	平成29年9月1日	新規作成

本書では、Moodle3.1における動作について説明します。

システム更新等による神戸大学 LMS BEEF で利用される Moodle のバージョン変更や個人の利用環境の違いによっては、実際に表示される内容と異なる場合がありますのでご了承ください。

神戸大学 情報基盤センター

平成29年9月1日

はじめに

バックアップ・リストアについて

「バックアップ」機能と「リストア」機能を利用することによって、別のコースに設置されているコンテンツ(小テストや課題、トピックのタイトルや概要など)を他のコースで再利用することが可能です。

【注意事項】

- ユーザデータを含まずにバックアップやリストアをおこなった場合は、コンテンツはユーザデータを含まない形でリストア先コースに復元されます。
- バックアップ元のコースとリストア先のコース両方に教師として登録されている必要があります。
- 旧年度のコース(過去2年間分)^{※1}にあるコンテンツの再利用をおこなう場合は、BEEF20XX^{※2}【システムの利用方法(教員用)】より、別マニュアルの「前年度授業科目データ取り込みガイド」をご参照ください。

※1 BEEF2017を新年度とした場合、BEEF2016、2015のコースからコンテンツを再利用することができます。
(「前年度授業データ取り込みガイド」参照)

※2 BEEF20XXの「20XX」は年度を表します。 例) 2017年度運用のBEEF → BEEF2017

例えば…

第1クォータのコースで作成したアンケートや課題、URLを第2クォータのコースでもそのまま使いたい！場合

アンケート



授業「LMS概論」に関するアンケート

中間レポート

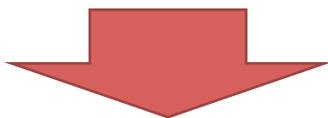


中間レポート①

Moodleとは？



LMS(えるえむえす)とは - コトバンク



「バックアップ」「リストア」機能を利用すれば可能です！！

注意事項

学生データの引き継ぎ

リストアの際に提出済みレポート等の学生データを引き継ぎたい場合は、バックアップ時に「登録済みユーザを含む」にチェックが入っていることを確認してください。ユーザデータを含まないリストアをおこなう場合には確認画面でチェックを外す必要があります。

コースの一部のコンテンツのみリストアする場合

任意でコンテンツやトピック(セクション)のチェックを外す(コースの一部のコンテンツのみ復元する)ことが可能ですが、コースのレイアウトが崩れる可能性がございますので、チェックは外さず、データ取り込み完了後に不要なコンテンツの削除等の修正をおこなうことを推奨いたします。

1. バックアップ

1-1. バックアップファイルを作成する

1. 再利用したいコンテンツを設置しているコース(バックアップ元)を表示します。

神戸大学LMS BEEF: Basic Environment for Educational Frontier 2017 日本語 (ja) (ログアウト)

[前期][Z999]LMS概論

Home ▶ [前期][Z999]LMS概論

編集モードの開始

ナビゲーション

- Home
- マイホーム
- サイトページ
- マイプロフィール
- 現在のコース
 - [前期][Z999]LMS概論**
 - 参加者
 - 一般
 - 第1回
 - トピック2
 - トピック3
 - トピック4
 - トピック5
 -
 -
 -
 -

この授業では、学修管理システムを用いた教育支援に関するトピックを紹介する。
Moodleは毎回の講義資料をPDFファイルで掲載するために用いる。

ニュースフォーラム

第1回

第1回 はじめに
この授業の目的と進め方、成績評価について説明する。
次回以降のスライドはPDFファイルで掲載するので、事前に確認しておくこと

第一回配布資料 (PDF)
LMS(えるえむえす)とは - コトバンク

フォーラムを検索する

Go

検索オプション

最新ニュース

新しいトピックを追加する...

test1/5
01月5日 10:05

テスト
04月5日 11:08

過去のトピック ...

直近イベント

課題の課題
今日 00:00

2. コース画面左側「管理」 - 「コース管理」より「バックアップ」をクリックします。



3. 【初期設定】

バックアップに含む内容にチェックを入れて「次へ」をクリックします。

※「最終ステップにジャンプする」をクリックすると途中の確認画面を飛ばしてバックアップの実行が可能です。

1. 初期設定 ▶ 2. スキーマ設定 ▶ 3. 確認およびレビュー ▶ 4. バックアップを実行する ▶ 5. 完了

バックアップ設定

IMS共通カートリッジ 1.1	<input type="checkbox"/>
登録済みユーザを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザ情報を匿名化する	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザロール割り当てを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
活動およびリソースを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
ブロックを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
フィルタを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
コメントを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
バッジを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
カレンダーイベントを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザ完了詳細を含む	<input checked="" type="checkbox"/>
コースログを含む	<input type="checkbox"/>
評価履歴を含む	<input type="checkbox"/>
問題バンクを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
グループおよびグループピングを含む	<input checked="" type="checkbox"/>

**ユーザデータを含まない場合はチェックを外します。
チェックを入れた状態では関連項目にも
チェックが入っているため、適宜設定
してください。**

キャンセル 最終ステップにジャンプする **次へ**

4. 【スキーマ設定】

バックアップに含む内容にチェックを入れて「次へ」をクリックします。

1. 初期設定 ▶ 2. スキーマ設定 ▶ 3. 確認およびレビュー ▶ 4. バックアップを実行する ▶ 5. 完了

次を含む:

選択	すべて / なし (タイプオプションを表示する)
選択	すべて / なし

一般	<input checked="" type="checkbox"/>	ユーザデータ	<input checked="" type="checkbox"/>
ニュースフォーラム 	<input checked="" type="checkbox"/>	-	<input checked="" type="checkbox"/>

第1回	<input checked="" type="checkbox"/>	ユーザデータ	<input checked="" type="checkbox"/>
第一回配布資料(PDF) 	<input checked="" type="checkbox"/>	-	<input checked="" type="checkbox"/>
LMS(えるえむえす)とは - コバンク 	<input checked="" type="checkbox"/>	-	<input checked="" type="checkbox"/>

5. 【確認およびレビュー】

バックアップに含む内容を確認します。

1. 初期設定 ▶ 2. スキーマ設定 ▶ 3. 確認およびレビュー ▶ 4. バックアップを実行する ▶ 5. 完了

ファイル名

ファイル名*

バックアップ設定

IMS共通カートリッジ 1.1	<input checked="" type="checkbox"/>
登録済みユーザを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザ情報を匿名化する	<input checked="" type="checkbox"/> 
ユーザロール割り当てを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
活動およびリソースを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
ブロックを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
フィルタを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
コメントを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
バッジを含む	<input checked="" type="checkbox"/>

6. 【バックアップを実行する】

「バックアップを実行する」をクリックします。

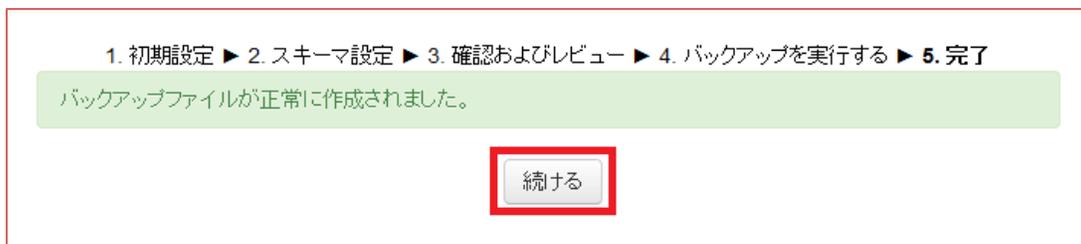


7. バックアップが実行されます。処理が完了するまでお待ちください。



8. 【完了】

「バックアップファイルが正常に作成されました」というメッセージが表示されます。「続ける」をクリックします。



9. バックアップエリアにバックアップファイルが作成されます。

※【初期設定】で「登録済みユーザを含む」にチェックを入れた場合は、「コースバックアップエリア」に作成されます。チェックを外した場合は「ユーザプライベートバックアップエリア」に作成されます。

コースバックアップエリア [?]

ファイル名	時間	サイズ	ダウンロード	リストア
backup-moodle2-course-16424-[前期][z999]lms概論-20170213-0919.mbz	2017年 02月 13日(月曜日) 09:45	11.3MB	ダウンロード	リストア

[バックアップファイルを管理する](#)

ユーザプライベートバックアップエリア [?]

ファイル名	時間	サイズ	ダウンロード	リストア
-------	----	-----	--------	------

[バックアップファイルを管理する](#)

バックアップファイルをダウンロードして保存する

「ダウンロード」をクリックして、バックアップファイルをローカル上に保存することができます。

コースバックアップエリア

ファイル名	時間	サイズ	ダウンロード	リストア
backup-moodle2-course-16424-[前期][z999]lms概論-20170213-0919.mbz	2017年 02月 13日(月曜日) 09:45	11.3MB	ダウンロード	リストア

[バックアップファイルを管理する](#)

バックアップファイルを管理する

「バックアップファイルを管理する」をクリックして、ファイルをアップロードしたり、削除したりすることができます。

コースバックアップエリア

ファイル名

backup-moodle2-course-16424-[前期][z999]lms概論-20170213-0919.mbz

[バックアップファイルを管理する](#)

バックアップファイルを管理する

Home > [前期][z999]LMS概論

ナビゲーション

- Home
 - ダッシュボード
 - サイトページ
 - 現在のコース
 - [前期][z999]LMS概論
 - 参加者
 - 一般
 - トピック 1
 - トピック 2
 - トピック 3
 - トピック 4
 - トピック 5
 - トピック 7
 - トピック 8

ファイル

新しいファイルの最大サイズ: 50MB

アップロード

ファイル

backup-moodle2-

[変更を保存する](#) [キャンセル](#)

※ファイルを削除する場合はファイルをクリックして開いた画面で「削除」をクリックし、確認画面で「OK」をクリック、最後に「変更を保存する」をクリックします。

2. リストア

2-1. リストア

バックアップファイルから既存のコンテンツを他のコースへリストアすることができます。

なお、リストア時にはコースバックアップエリアも上書きされるため、念のためバックアップファイルをローカルに保存しておくことを推奨いたします。

1. コンテンツをリストアしたいコース(リストア先)を表示します。



2. コース画面左側「管理」 - 「コース管理」より「リストア」をクリックします。



3. 状況に応じてリストアを実行します。

ユーザデータを含む場合

同じコース内でリストアする場合は、「コースバックアップエリア」からリストアしたいバックアップファイルの「リストア」をクリックします。

コースバックアップエリア

ファイル名	時間	サイズ	ダウンロード	リストア
backup-moodle2-course-17239-[前期][z999]lms概論 子コース-20170210-1704.mbz	2017年 02月 13日(月曜日) 14:58	9.3MB	ダウンロード	リストア

別のコースからリストアする場合は、「バックアップファイルをインポートする」にてファイルを追加し、「リストア」をクリックします。

バックアップファイルをインポートする

ファイル 新しいファイルの最大サイズ: 1GB

①



ここにドラッグ&ドロップして、ファイルを追加することができます。

②

ユーザデータを含まない場合

「ユーザプライベートバックアップエリア」からリストアしたいバックアップファイルの「リストア」をクリックします。

ユーザプライベートバックアップエリア

ファイル名	時間	サイズ	ダウンロード	リストア
backup-moodle2-course-16424-[前期][z999]lms概論-20170213-1450-nu.mbz	2017年 02月 13日(月曜日) 14:50	10.4MB	ダウンロード	リストア

※バックアップファイルをインポートしてリストアすることも可能です。

4. 【確認】

バックアップの内容を確認し、画面右下の「続ける」をクリックします。

コース詳細

タイトル [前期][Z999]LMS概論
オリジナルID 16424

コースセッション

セッション: 0 バックアップに含む (ユーザ情報なし)

活動	モジュール	タイトル	ユーザ情報
	フォーラム	ニュースフォーラム	×

セッション: 第1回 バックアップに含む (ユーザ情報なし)

活動	モジュール	タイトル	ユーザ情報
	ファイル	第一回配布資料(PDF)	×
	URL	LMS(えるえむえす)とは - コトバンク	×

セッション: 23 バックアップに含む (ユーザ情報なし)

セッション: 24 バックアップに含む (ユーザ情報なし)

続ける

5. 【宛先】

リストア先について選択します。

このコースにリストアする

「このコースのコンテンツを削除してリストアする」を選択し、「続ける」をクリックします。

このコースにリストアする

バックアップコースをこのコース に結合する

① **このコースのコンテンツを削除してリストアする**

② 続ける

《注意事項》

「バックアップコースをこのコースに結合する」を選択すると、コースはセクションごと(トピック 1 から順番通り)に統合されます。

また、セクションの設定状況(セクション名、概要の有無など)により、リストア動作が異なるため、リストア先に既にデータがある場合は意図しない結果になることがありますのでご注意ください。

「バックアップコースをこのコースに結合する」を選択してリストアを実行する場合は、事前にリストア先のバックアップを取得し、バックアップファイルを一旦ローカルへ保存してからリストア作業を実行することを推奨します。

6. 【設定】

リストア設定を確認し、「次へ」をクリックします。

1. 確認 ▶ 2. 宛先 ▶ 3. 設定 ▶ 4. スキーマ ▶ 5. レビュー ▶ 6. 処理 ▶ 7. 完了

リストア設定

登録済みユーザを含む	<input type="checkbox"/>
手動登録としてリストアする	<input type="checkbox"/>
ユーザロール割り当てを含む	<input type="checkbox"/>
活動およびリソースを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
ブロックを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
フィルタを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
コメントを含む	<input type="checkbox"/>
バッジを含む	<input type="checkbox"/>
カレンダーイベントを含む	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザ完了詳細を含む	<input type="checkbox"/>
コースログを含む	<input type="checkbox"/>
評価履歴を含む	<input type="checkbox"/>

キャンセル 次へ

7. 【スキーマ】

コース設定を変更します。必要に応じてリストアしないコンテンツのチェックを外し、「次へ」をクリックします。

現在のロールおよび登録を保持する → **Yes** に変更

現在のグループおよびグルーピングを保持する → **Yes** に変更

コース設定をオーバーライトする → No のまま変更しない

現在のロールおよび登録を保持する	<input type="text" value="Yes"/>	} [Yes]に変更
現在のグループおよびグルーピングを保持する	<input type="text" value="Yes"/>	
コース設定を上書きする	<input type="text" value="No"/>	— 変更しない

《注意事項》

「コース設定を上書きする」を「Yes」にすると、コース設定がバックアップ元の設定で全て上書きされてしまいます。「コース名」、「コース開講日」、「コース ID ナンバー」などがバックアップ元のデータに変更されてしまうため「No」のまま変更しないでください。

8. 【レビュー】

設定内容を確認し、「リストアを実行する」をクリックします。

セクション 23	✓	ユーザデータ	No
セクション 24	✓	ユーザデータ	No

前へ キャンセル **リストアを実行する**

※「ロールマッピングをリストアする」というメッセージが表示された場合は、そのまま「続ける」をクリックします。

1. 確認 ▶ 2. 宛先 ▶ 3. 設定 ▶ 4. スキーマ ▶ 5. レビュー ▶ **6. 処理** ▶ 7. 完了

あなたが割り当て許可されているロールにバックアップファイル内ロール (\$a) をマップすることができません。

ロールマッピングをリストアする

教師

学生

なし

続ける キャンセル

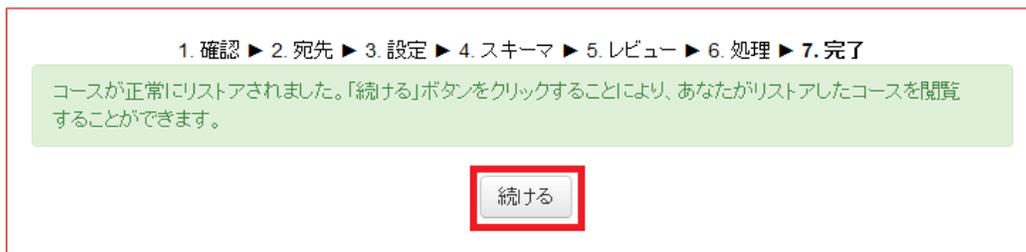
9. 【処理】

リストアを実行されます。処理が完了するまでお待ちください。



10. 【完了】

「コースが正常にリストアされました」と表示されます。「続ける」をクリックします。



11. リストア後のコンテンツが表示されます。



2.日付の変更

2-1.日付の変更をおこなう

課題や小テスト等の利用日時等を設定しているコンテンツは、**バックアップ元データの日付のままデータ取り込み**されるため、データ取り込み後に**必ず日付の修正・更新をおこなってください。**

バックアップ元コースのコンテンツで利用日時等を設定していなかった場合でも、念のためリストア先コースに復元されたコンテンツの利用日時等を確認することを推奨いたします。

日付の変更について

- ① コンテンツの設定編集画面を開きます。
- ② 日付の変更や日時の設定解除をおこないます。「Yes」のチェックを外すと設定が解除され、日付部分がグレーアウト表示になります。

▼ 利用

開始日時 ?

29 10月 2015 00 00

日 月 年 時 分

終了日時 ?

29 10月 2015 14 00

遮断日時 ?

14 2月 2017 09 05

Yes

Yes

Yes

チェックを外すと
日時設定が
解除されます
(グレーアウト表示)

- ③ 最後に「保存してコースに戻る」または「保存して表示する」をクリックします。

コンテンツの各種設定方法については BEEF20XX[※]の【システムの利用方法(教員用)】より各種利用ガイドをご参照ください。

[※]BEEF20XX の「20XX」は年度を表します。 例) 2017 年度運用の BEEF → BEEF2017